2021年度　日本工学院八王子専門学校
マンガ・アニメーション科　キャラクターデザインコース
作画技法２

対象	２年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	山内唯志、田中良太			実務経験	有	職種	デッサン指導員				

授業概要

鉛筆デッサンの応用力を高めるために、陰影の法則、基本的な形態のデッサンから展開する。後半は応用的課題で身につけた基礎を確認する。基本的に２週で１課題というペースで授業を進める。

到達目標

この科目では、学生が、紙という二次元に、鉛筆によって三次元空間を表現するための様々な技術を身につけ、今まで学んできた技術をさらに向上させることがねらいである。プロの目に留まるようなポートフォリオに入れられる作品レベルを目指す。

授業方法

鉛筆その他描画画材で、設置されたモチーフ、風景、人物などを画用紙に描写する。応用編として、モチーフのない想定課題も実施する。

成績評価方法

″作品提出率（全体の７０％以下は不合格判定）時限出席率75％以下は課題を提出していても不合格となります。□

履修上の注意

忘れ物をしない事。課題提出締め切り日は守る事。大切なことは一番最初に話すので、理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。作画は量なので、とにかく多く描けるように努力すること。

教科書教材

入学時に購入したデッサン参考書など。個人で参照する資料として活用してください。授業では特に教科書に沿った内容は実施しません。

回数	授業計画
第１回	手を描く
第２回	手を描く
第３回	静物デッサン①

2021年度　日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科　キャラクターデザインコース	
作画技法２	
第４回	静物デッサン①
第５回	静物デッサン②
第６回	静物デッサン②
第７回	自画像デッサン①
第８回	自画像デッサン①
第９回	静物デッサン③
第１０回	静物デッサン③
第１１回	静物デッサン④
第１２回	静物デッサン④
第１３回	想定デッサン①
第１４回	想定デッサン②
第１５回	想定デッサン②